



置かれた場所で咲く

校長 板見 剛
副校長 森 敏樹（作成）

令和6年度がスタートしました！

この題名は、校長として赴任した当初から、様々な場で「本校の合言葉」として取り上げてきた言葉です。しなやかさと強さを兼ね備える樹木は、強い雨風の嵐の中でも倒れることなく成長を続けることができます。樹木は、しなやかさと強さを兼ね備えることによって、「置かれた場所で花を咲かせる」ことができるのです。「様々な困難と出会うことがある人生」において、大地に根をしっかりと張っている人、新しいことにも柔軟に根気強く取り組める人であれば、その困難を打ち破ることができます。そのような願いを込め、今年度から、学校だよりの題名を変更しました。大切にしたい本校の合言葉です。様々な場面で、皆が口ずさむことを願っています。

○始業式(4月8日)

始業式では、新2・3年生の引き締まった表情や姿勢を正して話を聞く姿勢から、新たな期待を胸にこの日を迎えたことが伝わってきました。3年生には、「最上級生としての自覚。自分の進路実現に向け、可能な限り、人としての基礎を鍛え伸ばすこと」、2年生には、「中堅学年として、3年生を支え、1年生を導くこと」。さらに、全員に向け、「学習や部活動等の学校生活において、苦手なことがあっても、避けたり逃げたりせず、その困難を乗り越えてほしい。1年後、自分を振り返って、成長した部分を実感できることを期待します」という言葉で締めくくりました。生徒指導担当からは、1学期スタートする上での約束として、「①あいさつ②時間を守る③思いやりをもって、友達や自分を大切にすること」について話をしました。ご家庭でも、これからのお子さんの様子を温かく見守っていただくようお願いします。

○入学式(4月9日)

入学式では、式辞で「将来、どんな社会となっても困らないために、これから始まる中学校3年間で、『創造』・『置かれた場所で咲く努力』という2つの言葉を胸に、人としての基礎の部分の鍛えてほしい」と述べました。着慣れない中学校の制服に身を包み、少しぎこちなさもありましたが、真剣なまなざしで聞く姿が印象的でした。新入生代表の山本さんは、「時計を見て動くこと、学習やスポーツを頑張ること、学校スローガンを忘れず充実した中学校生活を送れるよう1日1日を大切に過ごしていきたい」と誓いの言葉を力強く述べました。歓迎の言葉では、在校生代表の江崎さんが「中学校3年間はあっという間。それは私たちの人生において、『青春』と呼ばれるとても輝く時間です。どうか失敗を恐れず、何事にも挑戦してください。」と温かいエールを送りました。いよいよ全校生徒510名・職員44名、総勢554名の令和6年度がスタートです。



～長与中の「校訓」・「合言葉」・「目指す姿」～

- 【校 訓】『自主・敬愛・協調』
- 【教育目標】『豊かな知性や人間性を身に付け、たくましく自分の人生を切り拓いていく生徒の育成』
- 【合 言 葉】『全力長与・感動長与 置かれた場所で咲く努力』
- 【めざす姿】
 - 学校像
 - 1. 明るく温かで、秩序と活気のある学校
 - 2. 地域に開かれ、信頼される学校
 - 3. 感性豊かで、歌声の響く学校
 - 生徒像
 - 『夢を描き 目標をつくり 全力で行動する生徒』
 - 教師像
 - 1. 心のふれあいを重視し、個々の生徒を生かす教師（教師愛）
 - 2. 教育研修・教育実践に励み、指導力のある教師（使命感）
 - 3. 豊かな人間性と感性を備え、信頼される教師（信頼感）

◆ 令和6年度 転入・新規採用職員 ◆

職名	氏名	前所属	職名	氏名	前所属
生徒に配付した学校だよりで、ご覧ください。					

～ご家庭へのお知らせ～

今年度からプラごみ削減取組の一環として、長与町内全小中学校でストローは配付せず、牛乳パックの飲み口を開けて、直接、飲むように変更となりました。ご理解とご協力のほど、お願いいたします。